

メンテナンス

VG-200は一時的な加圧やオイルミストに対しても壊れない設計になってます。メンテナンスも簡単で、吸気部分の接続口にイソプロピル系のアルコールを大さじ1杯入れて軽く振って、その後、逆さにして出してください。この作業をアルコールがきれいになるまで行います。その後、乾燥させます。決してチツソ等を使用し、吹けつけて乾燥させないで下さい。故障の原因となります。もしガスケットに何らかの損傷が見られましたら速やかにガスケットを交換して下さい。(ガスケット 品番:HXG)

仕様

使用温度 : 0~50℃
使用湿度 : 0~95%
常用圧力 : 0.42MPa
破壊圧力 : 2.10MPa
作業圧力 : ~0MICRON
精度 : +/-10%
保管温度 : -40~85℃
使用電池 : 9Vアルカリ電池
電池寿命 : 20時間
重さ : 153g
寸法 : 直径68mm×奥行40mm×高さ115mm
継手サイズ : 1/4フレア(7/16-20UNF)

販売元



www.BBK.co.jp

BBK 文化貿易工業株式会社

東京: 東京都江東区佐賀 1-11-11 TEL: 03-5620-1890

大阪: 大阪市淀川区西中島 5-11-9 TEL: 06-6885-4811

BBK



デジタルバキュームゲージ

VG-200

取扱説明書

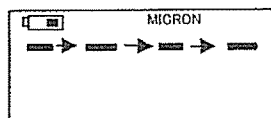
はじめに

このたびはデジタルバキュームゲージVG-200をお買い上げ頂きありがとうございました。

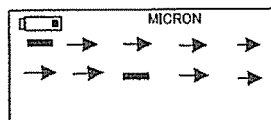
VG-200は真空乾燥作業において最初から最後まで正確に真空度をデジタル表示にてモニタリング出来る特性を持っています。

VG-200はデジタルで真空度を表すLCDディスプレイとスイッチ2つからなっており、1つのスイッチはON/OFFスイッチです。もう1つのスイッチは真空度の単位をミクロン(MICRON)、ミリバール(MILLBAR)、トル(TORR)、インチ/hgと変換するスイッチで真空作業中にも変換出来ます。

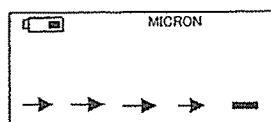
真空度表示



真空作業前(スイッチを入れた状態)棒表示が右へ移動します。



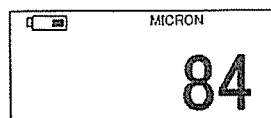
真空作業ををはじめるとディスプレイの棒表示が上の位置から中央、さらに下の位置へと下がっていきます。



真空度が50,000ミクロン(MICRON)以下になると棒表示が一番下の位置を右へ移動します。



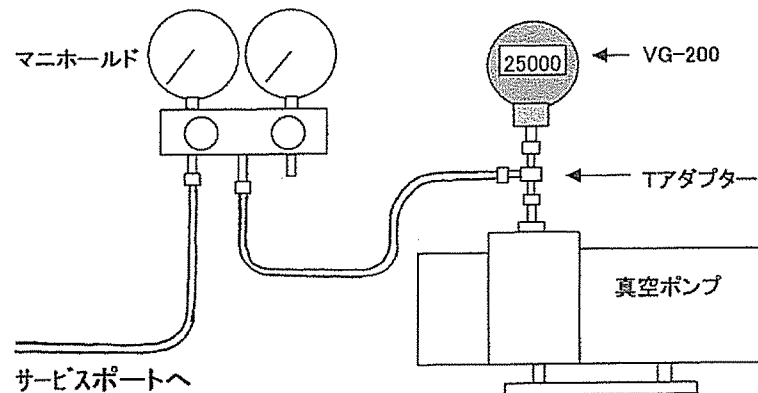
真空度が25,000ミクロン(MICRON)以下になると数値にて真空度を表示します。



真空度が100ミクロン(MICRON)以下になると1ミクロン単位で表示します。

使用方法

付属のTアダプターを使用し真空ポンプに接続し、マニホールドを接続します。真空ポンプを作動し、VG-200のディスプレイが所定の真空度まで達したら作業を終了します。



バッテリー表示

	電池容量	100%~80%
	電池容量	80%~60%
	電池容量	60%~20%
	電池容量	20%~5%

*注意
バッテリー表示が1つ以下になりましたら電池の交換をお勧めします。
電池はアルカリ9V電池をご使用ください。

真空ポンプ点検

VG-200はお持ちの真空ポンプの性能点検にも使用できます。必ず配管内等の真空作業を行う前に、行ってください。真空ポンプ内のオイルに不純物が混ざっている場合、真空ポンプは正常な力を発揮しません。VG-200のディスプレイの表示を見て判断してください。

参考:新品の真空ポンプは100ミクロンまでは十分に引きます。
(但し、小型の真空ポンプはこれに該当しません)